

★今月の天文現象とこよみ

- 3日 木星が衝
- 3日 文化の日
- 5日 上弦の月
- 8日 立冬（りっとう）
- 13日 新月
- 14日 天王星が衝
- 20日 下弦の月
- 22日 小雪（しょうせつ）
- 23日 勤労感謝の日
- 27日 満月

木星

おひつじ座で-3.5等の明るさで輝きます。望遠鏡では、4つのガリレオ衛星や縞模様を観察できます。

秋の四辺形

2〜3等星4つでできる四角形で、夏の大三角ほどは明るくありませんが、まわりに明るい星が少ないので、意外と目立ちます。秋の星座を見つける目印になります。

アンドロメダ座大銀河（M31）

天の川銀河の外側、230万光年彼方にある大銀河です。望遠鏡を使っても、ぼんやりと雲のようにしか見えませんが、実際には数千億個の星の大集団です。

すばる

全天でももっともよく知られた星の集団です。視力の良い人は、肉眼でも6〜7個の星の集団と分かります。双眼鏡、望遠鏡ではさらに沢山の星を見られる、とても美しい星団です。

秋も深まるこの季節、今年は日没直後の南の空にどの星よりも明るく木星が目立ちます。南西にはこれも明るい土星が見られます。観察の好期はまもなく終わります。

星座では秋の四辺形を探してみましょう。ほぼ頭の真上に4つの星が長方形に並んでいます。この秋の四辺形はペガサス座の胴体部分にあたるため、ペガサスの四辺形ともいわれます。北の空高くには、Wの形をしたカシオペア座があります。カシオペアは古代神話の王妃が椅子に座った姿で描かれています。秋の四辺形の西側の辺を南へのばした先、ポツンと輝く一等星が見つかります。これは、みなみのうお座のフォーマルハウトです。日本では”みなみのひとつ星”とも呼ばれます。

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

